

# 持続可能な地域交通を考える会 2009年4月（2009年度 第1回）定例会資料

2009年 4月 9日(木) @高津区役所4階「市民活動支援ルーム」

## ◆ 議題

- 各種報告
  - 3/15 「エコ・フェスタかわさき2009」出展
  - 3/21 「実効あるPM2.5環境基準の設定を求める要請書」提出
  - 3/24 中原区市民提案型協働事業 公開プレゼン審査・不採用
  - 3/25 『クルマ離れ加速 自転車がい合うまちへ待ったなし!』小冊子の一般配布開始
- 2008年度の報告（活動報告・会計報告）
- 「高津区市民活動見本市2009」出展について
- 「高速道路料金の大幅引き下げ」への対応
- 「東京外郭環状道路」建設問題について
- 今年度事業の取り組み方について
- 県営野川団地跡地の緑地公園化を進める取り組みのご案内
- メールマガジン原稿募集！
- 総会（5月定例会）のお知らせ

## ◆ 各種報告

### 3/15 「エコ・フェスタかわさき2009」出展

川崎の交通とまちづくりを考える会 (K-cube) さん、川崎フューチャー・ネットワーク (KF-net) さんと並びで出展した。配置は 3月定例会資料のとおり。当会はパネル幅90cm×高さ90cm、机幅90cm×奥行45cmをいっぱいを使い、K-cube さんの場所もお借りして半ば一体的に展示をした。

展示内容は、恒例の交通アンケートや「クルマと環境」などのチラシ配布に加え、自転車ススイ講義録の配布を行うとともに、パネル板には、家庭部門のCO2 排出量削減にマイカー対策が欠かせないこと、川崎市の自動車排ガス由来大気汚染が深刻で PM2.5 の環境基準制定を求めていることを掲出した。さらに、K-cube・KF-net さんの間に MAKE the RULE 関連（市議会請願の報告と署名募集）を置いていただいた。

成果としては、自転車ススイ講義録の頒布が約30部（ほか約30部を横浜で配布）、「エコ活動による年間のCO2削減量」比較チラシが約20枚、「エコサイクルマイレージ」が約10枚、PM2.5 と外環反対署名用紙が数枚ずつ、他に「クルマと環境」など（数えていない）を持ち帰る人が見られた。今回は関心のある人が多かったようで、特に配っていない割りに持ち帰る人が多かったようだ。



### 3/21 「実効あるPM2.5環境基準の設定を求める要請書」提出

川崎市は全国でも最悪水準の大気汚染になっており、今やこの大部分が自動車を排出源にしているが、その悪化を食い止めるためにも厳しい環境基準を設ける必要があると考え、MLでのご相談を経て、21日に要請書を提出（青空の会に委託）した。

### 3/24 中原区市民提案型事業 公開プレゼン審査・不採用

2月定例会でご承認いただき、中原区に提出していた「市民提案型事業」案の審査が行われ、2月末の書類審査を通過し、3月24日に公開プレゼンテーション審査が行われた。その結果、基準点180に対し当案の評価は178点で、不採用となった。

ちなみに、他に書類審査を通過した3事業の評価は、「よりよい地域のコミュニティをつくる」（カウンセリング研究所）が207点で採用、「多摩川の自然を安全に楽しむための講座」（等々力水辺の楽校）が230点で採用、「若者ダンス交流会」は事前取り下げ。

今回の提案は不採用となったが、この提案の準備段階で、大学との連携・協働を模索するなど良いご縁に恵まれた。今後はこうした連携体制を活かした事業展開も出来たら良いと思われる。

### 3/25 『クルマ離れ加速 自転車が似合うまちへ待ったなし!』小冊子の一般配布開始

3月定例会で製本作業をしていただき、15日の「エコ・フェスタかわさき」で配布を始めた講演録の残部を一般向けに配布している。3月中旬からパンフレットスタンドなどに配架しその時点で配布を始めていたが、25日付けでホームページに告知を掲載した。

なお、3月末日現在の配布拠点は次のとおり：

- 高津区市民活動支援ルーム（高津区役所4階、高津市民館11階）
- 中原区民交流センター「なかはらっば」（中原区役所5階） ●神奈川県立川崎図書館 ●すくらむ21
- セオサイクル溝ノ口店 ●かわさき市民活動センター（4月中旬以降より）

### ◆ 2008年度の報告（活動報告・会計報告）

---

別紙の内容を5月の総会で報告予定。追加すべき事などご指摘をいただきたい。

### ◆ 「高津区市民活動見本市2009」出展について

---

「高津区市民活動見本市」を今年も開催することになり、別紙のとおり参加団体が募集されている。参加するかどうか、参加するならどのような形にすべきかを検討したい。

なお、今回参加する場合は、実行委員を各団体1名以上出し、毎月開催予定の会合に毎回参加することが条件になっている（初回は4月23日(木) 18:30～）。応募締切は4月10日（明日）、参加する場合は今日中に決定する必要がある。

### ◆ 今年度事業の取り組み方について

---

#### 人と環境にやさしい地域交通の利用をすすめる事業

助成金申請中。審査は5月、採否判明は6月になる。

#### 世界道路交通犠牲者の日

11月15日に向けて取り組みたい。今は準備会の枠組みづくりを検討しているところ。追って参加呼びかけ、配布用リーフレットの作成、「緑のリボン」の準備などを検討している。

#### MAKE the RULE キャンペーン

3月末日時点で市内賛同団体が4団体になった（持続可能な地域交通を考える会、川崎の交通とまちづくりを考える会、NPO川崎フューチャー・ネットワーク、NPOアクト川崎）。川崎フューチャー・ネットワークさんの取りまとめにより、4月22日19時より川崎市平和館で準備会会合が開催され、左記団体の担当者に加え、かながわ環境市民ネットワーク（神奈川県の実行委員団体）からもご参加いただく。この会合で実行委員会のような枠組みを設け、川崎市内の MAKE the RULE 実行委員団体として登録することを想定している。

当会としては、今後とも、その実行委員会の一員として係わってゆくこととしたい。また、その MAKE the RULE 担当者を置きたいので、温暖化対策に関心のある方はぜひ担当者になっていただきたい。

### ◆ 県営野川団地跡地の緑地公園化を進める取り組みのご案内

---

設立趣意書をいただいた（3月定例会資料を参照）。近隣住民の方を中心に多くの方々にご賛同いただいているようだ。引き続き賛同人を募集しているので、ご賛同いただける方は署名をお願いしたい。

### ◆ メールマガジン原稿募集！

---

メールマガジン 5月号の原稿は、4月末日締切です。ぜひ原稿をお寄せください！

◆ ホームページに掲載する「今月の写真」も募集中！ ◆

### ◆ 総会（5月定例会）のお知らせ

---

次回定例会は、総会になります。5月14日(木) 18:30～ 高津区役所4階「市民活動支援ルーム」（同じ場所）で開催します。各種報告（2008年度の活動と会計）や、今年度の各事業の進め方についての検討を予定しています。ご参加をお願いします。

## ◆ 「高速道路料金の大幅引き下げ」への対応

3月20日より順次「高速道路料金の大幅引き下げ」が行われ、ご覧のように週末になると不要不急の「マイカー」で溢れ返っている。燃料費下落の影響もあってか平日の自動車も増えている感がある。今月からは自動車諸税の減免が行われ、さらに新車購入助成などが「景気対策」の名の下で行われようとしている。こうした目先の「経済対策」が将来により深刻な禍根を残すことになる懸念されている。

このような状況を前に、3月末には代表名で通信社からの取材を受け、メルマガ4月号には「緊急寄稿」として呼びかけ文を掲載して配信したが、一般からの反応が得られる状況にない。今後はさらに諸会と連携した呼びかけなども行ってゆきたいと考えている。その方法などを検討したい。

## ◆ 「東京外郭環状道路」建設問題について

「外環」が川崎市のすぐ近く、世田谷区宇奈根まで迫ってきた。東京都は乗り気のようにだが、たださえ通過交通が多く大気汚染が深刻な川崎市（右図の緑色矢印は市内で最もPM2.5大気汚染が深刻な二子自排局）のすぐ目の前で、さらに道路容量を増やし、これ以上クルマを増やすことは、到底看過できない。

また、最近になり政府与党が「外環」を「経済対策」と位置付け建設促進の予算措置を行うという話も浮上した。

東京都内では三鷹や宇奈根などで反対運動が起きているが、川崎市内ではすぐ近くの出来事にもかかわらず反対などの動きが全く見られない。そもそも道路は不足の問題ではなくむしろ過剰であり、クルマを減らすことで公害や渋滞を減らしてゆく必要があるという認識に立たねば諸問題は解消どころか悪化する一方である。ところが、現状では政府は道路を造りたがっており、一般にも道路公害問題は NIMBY (Not In My Back Yard: うちの前は嫌だ、でも他所はどうでもいい、または造ってほしい) という意識になってしまっているようにも見え、そうした傾向が問題の一因ではないか。

この近隣では、市道宮内新横浜線と目黒通りをつなぐ架橋や、第三京浜の先に「第二東名」をつなげるといった計画も具体化しつつある。道路を増やす話ばかりが聞こえてくる状況に歯止めをかける必要があると考えるが、その方策を検討したい。

